

物的環境に関連するインシデント・アクシデント事例

事例863

| | | | |
|--------------|----------------|------------|---------------------|
| 発生場所 | エスカレーター | 精神・意識障害の有無 | リスク |
| 発生場所 (その他) - | | 無 | |
| 関連したもの | エスカレーター、 段差 | 発生内容の分類 | A. 患者による使い方・置き方のリスク |
| | | 転倒、挟み込み | |

発生内容

エスカレーターでの転倒

概要

入院の際に、1階から2階上がるエスカレーターに1人で乗った。左手に紙袋、右手にキャリーバッグを持っており、荷物を移動しようとした際に、滑ってバランスを崩し転倒した。その際、身体がエスカレーターにはまって身動きが取れなくなった。

要因

- ・荷物の多い方や、キャリーバッグを利用する方はエレベーターの利用を薦めるような掲示がされていなかった。
- ・受付業務担当者への教育が不十分であった。
- ・職員へのエスカレーター非常ボタン使用に関する教育が不十分であった。

対策

- ・エスカレーター乗降口にキャリーバッグ等をお持ちの方はエレベーターをご利用いただくよう掲示物を設置した。
- ・受付業務担当者への注意喚起（教育）を行った。
- ・職員へのエスカレーター非常ボタン使用方法についてのレクチャー（教育）を行った。

参照



事案の画像をまとめた資料



改善策で作成した掲示物のアップ写真



エスカレーターの狭さ（1人乗り）がわかる写真